

第 53 回テーマ

## 「自分磨き」とは？

最近、日本の外交問題について考える事がある。「ガラパコス」という言葉が出てくる程に、日本製品などが「世界標準」となっていない。内需にこだわらず、諸外国は積極的にアジア・アフリカなどの新興国へと官民共同で進出しているのに、日本だけは唯我独尊の如く、わが道を行くという雰囲気がある。

狼少年ではないが、危機感を感じながらも個人レベルで今、何をすべきか？と悩んでいる人も多いと思う。恥ずかしながら、自分もその一人である。将来をいくら憂いても、そして国家を憂いても、最終最後は「自分が考え、その壁を突破する」以外に手はない。その為には、微弱ながらも力をつけておく必要がある。知的レベルは言うまでもなく、社会を見る感覚や感性、さらにコミュニケーション能力まで幅広く人間形成していく必要があると個人的に考える。

以前から「自分磨き」という言葉が出てきているが、改めてこの意味を考えてみた。自分を磨く...それは「目標に対して、現在到達できていない差（＝問題点）を正しく認識して、目標となる姿に近づく事」だと思っている。となると、目標となる姿が不鮮明であれば、正しく問題を認識できないのは当然だ。誰もが完全な人間などはないが、向かっていく方向を強烈に意識していかなば、そこから危機感すら浮かんでこないからだ。

また、危機感を覚えても、そこから具体的に何をすべきか？いつまでにそのレベルまでに到達するのか？といったマイルストーンの設定も間違った方向に向かう可能性もある。だからこそ、最も大事な出発点「どのような人生を歩みたいのか？また、目標とする自分のあるべき姿はどんな姿か？」を深く考える必要があると思う。

今は 100 年に 1 度と言われる不況で、多くの人が悩み苦しんでいる。ただ、逆に言えば、もう一度自分を見直せという啓示なのかも知れない。素直に受け入れ、周りに支えられている現実を感謝しつつ、真の「危機感」を持つ事で、自分を磨いていかなばならないと切に感じている。